

海外大規模展示会への出展（中国・ProWine China2022）

中国・上海で開催される国際的なアルコール飲料業界向けの専門見本市「ProWine China2022」に国税庁は出展し、日本産酒類のプロモーションブースを設置する。

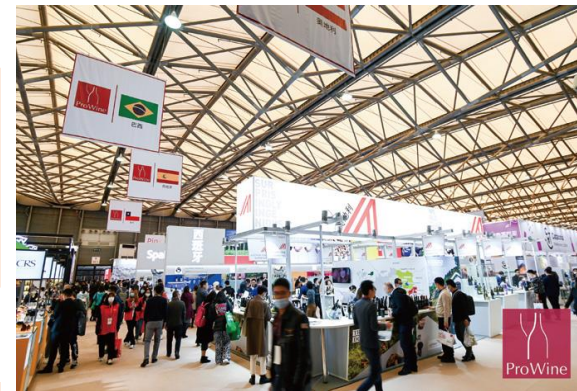
本展は、中国本土最大のワイン・スピリッツの展示会で、国内外から多くの酒類事業者が参加する。
※国税庁では、日本産酒類の海外における認知度の向上及び輸出促進を図るため、国内酒類関係事業者と海外酒類関係者との商談を通じた販路開拓支援を行っている。本展示会は初出展。
※日本酒造組合中央会と連携して出展。同会はセミナー、プロモーションを実施する。

Bar Convent Berlinについて

- 開催期間：令和4年11月8日（火）～10日（木）
- 会場：上海新国際博覧中心
- 来場者数：約38,000人145か国（2019年主催者発表）

日本産酒類プロモーションブースについて

- 募集数：25者
- 出品料：無料※希望者のみ通訳者1名を無料手配
- 対象：
 - ①中国で販売可能な日本産酒類であること（日本酒、焼酎・泡盛、ワイン、リキュール、ウイスキー、クラフトビール等）
 - ②日本産酒類であることの価値やストーリー、特色など語ることができる商品であること。
 - ③中国の輸入規制により、福島、宮城、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、新潟、長野県の10都道府県産地商品は出品不可



展示会 会場模様